

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月15日

計画の名称	土岐市における循環のみちの実現																			
計画の期間	平成 2 8 年度 ～ 平成 3 2 年度 (5年間)										重点配分対象の該当									
交付対象	土岐市																			
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																			
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		234		A	234		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
1	下水道処理人口普及率を84%（H27末）から85%（H32）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	84%	84%	84%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	新設	泉地区面整備（未普及解 消）	φ 150 L=0.3km A=1.0ha	土岐市	■	■				17		－
	A07-002	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	新設	肥田地区面整備（未普及 解消）	φ 150, 75 L=3.7km A=6.8ha	土岐市	■	■				80		－
	A07-003	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	新設	下石地区面整備（未普及 解消）	φ 150, 75 L=1.1km A=4.7ha	土岐市	■	■				45		－
	A07-004	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	新設	妻木地区面整備（未普及 解消）	φ 150, 75 L=3.4km A=12.9ha	土岐市	■	■				74		－
	A07-005	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	管渠（ 污水）	新設	駄知地区面整備（未普及 解消）	φ 150 L=0.6km A=6.0ha	土岐市	■					18		－
A07-006	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	終末処 理場	新設	土岐市浄化センター水処 理施設（水質保全）	ステップ流入式多段消化脱窒 法（6, 100m3／日）、2池	土岐市					■	0		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	土岐市	直接	土岐市	－	－	効率的な事業実施のため の検討	検討資料作成 一式	土岐市					■	0	－	
											小計						234		
											合計						234		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
土岐市上下水道課にて実施	令和3年11月
	公表の方法
	土岐市公式ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備等の進捗が遅れたことにより下水道整備も遅れ、普及率の目標達成はできなかったが過年度より微増しており生活環境の改善と公共用水域の保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
下水道処理人口普及率については今後も向上に努める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最 終 目 標 値	84%	未普及解消を目的に区域内の面整備を計画通り実施したが、道路整備の遅れや区域内の人口減少等の理由から目標値(85%)には達成しなかった。 。（最終目標値84%は誤記）
	最 終 実 績 値	84%	

社会資本総合整備計画 参考図面

